議会全員協議会資料【古河福祉の森診療所】

# 古河市古河福祉の森診療所の在り方及び基本方針の策定について

「古河市公共施設適正配置基本計画（令和２年３月策定)」及び「古河市診療所の運営ビジョン（令和４年９月策定)」において、公立診療所の役割や古河福祉の森診療所の在り方についても検討が必要と明記されているため、今まで検討した内容を含め現在の医療体制について考慮した古河市古河福祉の森診療所の在り方及び基本方針を策定いたしました。

## １　古河福祉の森診療所の在り方について

＜現状＞

（１）古河福祉の森診療所の運営

診療業務においては、全体的に令和３年度以降収入や件数などについて減少傾向にあります。

（２）近隣地域にある内科を診療科目に含む医療機関

平成８年の開院後、近隣地域に古河総合病院をはじめとする４つの民間の医療機関が開業し、地域医療を取り巻く状況は大きく変化しております。

＜課題及び課題解消に向けた現状のまとめ＞

（１）古河福祉の森診療所の課題

①慢性的な赤字経営

②常勤医師の地域医療推進への思いを引継げる新たな医師の確保が困難

③常勤医師の体調不良及び看護師の人員不足

④医療設備の老朽化

（２）課題解消に向けた現状のまとめ

①常勤医師の体調不良に伴い、本年４月中旬から古河福祉の森診療所は休診となりましたが、外来及び在宅診療の患者については古河市医師会のご協力をいただき、市内の医療機関に受け入れてもらうことができました。

②開院当初と比較すると、近隣地域に民間の医療機関が充実しております。

以上のことから、古河福祉の森診療所は一定の役割を終えたと判断することができます。

２　今後における基本方針について

＜基本方針＞

古河市古河福祉の森診療所は令和８年度末をもって閉院する

（１）閉院時期

令和９年３月３１日

（２）閉院理由

①近隣地域における民間医療機関の充実

②常勤医師の体調不良

③常勤医師の思いを引き継いで地域医療の推進をしていける新たな医師確保が困難

④看護師の退職に伴う人員不足

これらの要因を踏まえ、当診療所における現在の診療体制の実態を考慮し、その必要性や有効性を総合的に鑑みた結果、令和８年度末をもって閉院いたします。

（３）閉院後

施設や設備の有効活用について、市の関係部署や古河市医師会及び関係医療機関と協議を進めてまいります。

３　今後のスケジュールについて

・令和８年１２月上旬　令和８年第４回定例会へ条例改廃の上程
・令和９年３月下旬　関東信越厚生局や古河保健所などへの閉院に関する届出の提出
・令和９年３月３１日　閉院

４　市民への周知方法について

古河市の広報紙やホームページ等を活用し、周知してまいります。

５　参考資料

（１）資料１　古河市古河福祉の森診療所の在り方について